

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

No.22-31
2022年 6月21日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

安保中央宣伝

岸田政権の軍事費倍増に反対

辺野古新基地建設は中止を

大軍拡より、国民の命と暮らしを応援する政治へ



新宿駅西口の宣伝 21日

安保破棄中央実行委員会は6月21日、東京・新宿駅西口で「岸田政権の軍事費増額反対」「辺野古新基地中止・普天間基地返還を」「危険なオスプレイの配備撤回を」などを訴えて宣伝・署名行動を行いました。

安保中央の林竜二郎事務局次長は、岸田政権の北大西洋条約機構(NATO)の国防予算の対GDP比2%を5年以内にする日本の

軍事費2倍化を批判。7月の参議院選挙では、大軍拡よりも国民の命と暮らしを応援できる政治の実現が求められていると訴え、「辺野古新基地建設反対」「日米地位協定の抜本的改定」などの署名を呼びかけました。

全日本民医連、日本平和委員会、食品一般ユニオンらの各代表がハンドマイクで訴えました。各弁士は、辺野古新基地建設や敵基地攻撃能力、ロシアのウクライナ侵略に便乗した岸田政権の軍事費倍増の提言などの大軍拡を批判し、軍事費を削って医療・社会保障、教育費などに回すことを訴えました。また7月の参院選や9月の沖縄県知事選で改憲勢力に審判を下すことを呼びかけました。

通行人が配付ビラを受け取り、「辺野古新基地建設反対」などの署名に応じてくれました。



再出馬表明した玉城デニー知事(11日)

カンパの送付先

安保廃棄・くらしと民主主義を守る沖縄県統一行動連絡会議

郵便振替口座

01710-8-62723

加入者名 沖縄県統一連

※郵便振替用紙の通信欄に「県知事選支援カンパ」と書いてください。

沖縄の日本復帰50年の今年、辺野古新基地建設の是非や、県民の命とくらしがかかった沖縄県知事選挙が8月25告示、9月11日投票で行なわれます。故翁長雄志前知事の遺志を継いで2018年に知事に就任

したオール沖縄の玉城デニー氏が2期目への立候補を表明し、全力で奮闘しています。玉城デニー知事の再選を勝ち取るためには、これまで以上の全国からの支援が必要です。全国のみなさまのご支援を心からお願いたします。

沖縄県知事選挙

オール沖縄・玉城デニー氏 必勝カンパのお願い

「防衛研究費5年で1兆円」自国防連、首相に提言(朝日6月17日付より)

自民党国防議員連盟(会長=衛藤征士郎・元防衛庁長官)は16日、国内防衛産業のテコ入れ策などを盛り込んだ提言を岸田文雄首相に提出した。研究開発費について、今年度の約3千億円から来年度以降は「少なくとも5千億円以上、5年以内に1兆円程度」に増やすことなどを求めている。

提言では、産官学に自衛隊を加えた。「産官学自」の枠組みを提唱。「国家安全保障先端技術研究所(仮称)」創設などを訴えた。(後略)

陸自オスプレイ 九州で初訓練参加へ 6月下旬以降 年数回の飛行を計画(熊本日日新聞6/17付)

九州防衛局は、陸上自衛隊の輸送機オスプレイが6月下旬以降、熊本県益城町の高遊原分屯地などで実施する飛行訓練に加わると明らかにした。陸自のオスプレイはこれまで、九州では訓練していなかった。木更津駐屯地(千葉県)に暫定配備中の機体が、計器のみで飛行する訓練や離着陸訓練などを実施。高遊原分屯地では年間数回の飛行を計画している。いずれも長崎県の相浦駐屯地や海上自衛隊大村航空基地でも予定している。(後略)